

関西聚 活動報告書

(活動名： レッツ久宝探検隊 活動日：2015.3.22 (日) 午前
久宝寺緑地自然学習ゾーン整備 活動日：2015.3.22 (日) 午後

リーダー名：伊東 俊廣

報告者：伊東 俊廣

参加者：

スタッフ：山本勲（講師）、大川、上田、伊東、林、東川、泉本

参加者：レッツ久宝探検隊 17名、 自然学習ゾーン整備 7名

久宝寺：田津さん

11月23日(日)の活動内容

1. レッツ久宝探検隊 キノコの菌打ち及び仮伏せ

- ・クヌギの原木にシイタケ菌を菌打ち（約20本）及び仮伏せ

2. 自然学習ゾーン整備

- ・交野山で採集した低木の種をトレイに蒔き、自然学習ゾーンに移植するまで育てる。

細かい種はミズゴケに蒔き、その他の種は育苗用土を入れたミニポットへまいた。

モチツツジの種は、バーミキュライトと混ぜたものをバーミキュライトのトレイに播種

- ・播種の樹種：モチツツジ、シロダモ、カマツカ、イヌザンショウ、ヤマハゼ、ヌルデ、マコミ、ヒサカキ、ナツハゼ、シャシャンボ、リョウブ、ムラサキシキブ、ヤブムラサキ、クサギ、コックバネウツギ、ガマズミ

活動報告・次回案内・感想など

暖かな1日で、屋外活動にはもってこいの日和となった。大勢の参加を貰い自然学習ゾーン整備の中で間伐したクヌギを原木に、みんなでシイタケ菌を打ち込んだ。順調に行けば来年の秋には沢山のシイタケが収穫できる予定。一昨年の春に準備したほど木からは現在シイタケが沢山出だしている。参加の子どもたちも積極的に作業してくれ、午前中に予定通り打ち終えた。参加者には自然学習ゾーン整備のキノコ部(仮称)に参加してもらうことになり、これからの管理内容を話して協力をお願いした。

午後からは、午前中の参加者の1部の方に協力してもらい、自然学習ゾーンに植える予定の樹木の種をまいてもらった。細かい種が多く、ピンセットでの作業も必要で結構苦労したが、何とか終了、今回の種は我々にとっても初めての経験が多く、半分不安でもある。育苗室の横に置いてもらい水やり等の管理がこれから必要なので、参加者にもお願いした。安澤さんにトレイの棚に素敵な張り紙をお願いし、参加者には入場許可の名札を聚で用意する。

次回のレッツ久宝探検隊の活動は、

4月26日(日)“野草観察会”と自然学習ゾーンの植物・昆虫調査予定です。

活動写真

		
いろいろな種	種まき準備	種まき開始☆
		
ミズゴケ準備	ピンセットを使って	覆土をする種まき法
		
バーミキュライト	種まき完了！	***
***	***	***

🌸 たくさんのご参加、ありがとうございました！

※ブラウザを閉じてお戻りください☆